

R5年度 シンポジウム

『インフラメンテナンスの持続可能性確保に向けて』 ～官民連携の推進を学ぶ～

日時：令和6年3月14日(木) 14:30～17:00

参加者：21名(対面) 48名(WEB)

<8自治体12名>

インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム自治体支援グループでは、北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会との共催により、自治体のインフラメンテナンスについて議論するシンポジウムを開催しました。

本シンポジウムでは、人材不足や厳しい財政状況にある地方自治体のインフラメンテナンスにおいて、その持続可能性確保へ向けた支援策、地方自治体の工夫、官民連携の推進等について学びました。

○開会挨拶



高野 伸栄氏

(北海道フォーラムリーダー
・北海道大学大学院工学研究院 教授)

○講演 1



伊藤 生郎氏

(一財)北海道建設
技術センター 建築部長

○講演 2



佐野 元宏氏

(旭川市建築部
公共建築課 主幹)

○講演 3



石田 悦一氏

(株)道銀地域総合研究
所 執行役員 主席研究員

○パネルディスカッション

【コーディネーター】

縄田 健志



【パネラー】

伊藤 生郎 氏

佐野 元宏 氏

石田 悦一 氏

○閉会挨拶



栗田 悟氏

(北海道建設業協会副会長兼
北海道フォーラム企画委員
長)

開会挨拶:北海道大学大学院工学研究院 教授 高野 伸栄

(北海道土木技術会 建設マネジメント研究委員会委員長、北海道フォーラムリーダー)

講演1:「北海道建設技術センターが実施する市町村向けの建築事業支援」

伊藤 生郎((一財)北海道建設技術センター 建築部長)

講演2:「旭川市新庁舎建設における工夫」

佐野 元宏(旭川市建築部 公共建築課 主幹)

講演3:「インフラメンテナンスの持続可能性確保に資する官民連携(PPP/PFI)の推進について」

石田 悦一(株)道銀地域総合研究所 執行役員 主席研究員)

パネルディスカッション

・コーディネーター 縄田 健志(北海道フォーラム自治体支援グループ)

閉会挨拶 (一社)北海道建設業協会 副会長 栗田 悟

(北海道フォーラム企画委員長)